

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	建築・開発事務			評価番号	1-1-1-1・2(1)	
担当課	都市整備課	係	都市計画係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0107】土木費
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			項	【010704】都市計画費
	施策	【1】計画的な土地利用			目	【01070401】都市計画総務費
	主な取組	①適切な誘導と規制			事業	建築・開発事務
②計画的な市街地の形成						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	建築基準法, 都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	建築基準法・都市計画法等に基づき、建築確認申請及び開発行為の許可申請等に関する相談の受付や指導等を行う。				

●実施 ~DO~

事業業績	建築確認申請の照会事務及び開発行為に関する相談・指導等を行った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	4,400 円	2,192 円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	円	円
事業費計	13,392 円	2,192 円	25,320 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 建築物の用途等の基準及び都市計画の目的を担保し達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されている。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 建築基準法・都市計画法及び茨城県事務処理特例条例に基づき行っている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 都市計画法及び建築基準法の規定に基づく事務執行であり、都市周辺への無秩序な乱開発を防ぎ、環境を保ちながら建物等を整備するなど、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 当該事務事業には相応の知識が必要であり、主な支出は制度改正等に対応するための図書等の消耗品であり削減の余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 建築確認及び開発許可等の申請は県において手数料を徴取している。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も建築物等の適正な規制を行い町民の生命・健康・財産を守り、計画性のある開発を行うことで有効かつ高度な土地利用を行い、良好なまちづくりを形成し、秩序あるまちづくりを進める。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	都市計画事務			評価番号	1-1-1-1・2(2)	
担当課	都市整備課	係	都市計画係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0107】土木費
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			項	【010704】都市計画費
	施策	【1】計画的な土地利用			目	【01070401】都市計画総務費
	主な取組	①適切な誘導と規制			事業	都市計画事務
②計画的な市街地の形成						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	農林漁業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活および機能的な都市活動を確保し、適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図る。				

●実施 ~DO~

事業業績	都市計画法の改正や、人口減少・超高齢化社会の到来、環境問題の顕在化、災害に対する意識の高まり及び社会経済情勢の高度化・広域化等、都市づくりの環境の変化に対応するため、町民の理解と参加のもと都市の将来像を示し、具体的な方針を明確にする都市計画マスタープランを策定した。				
	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
事業費	財源内訳	国支出金	612,000 円	円	円
		県支出金	306,000 円	2,608 円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	58,386 円	70,831 円	52,778 円
		一般財源	円	円	円
	事業費計	4,684,543 円	4,865,860 円	2,515,285 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 都市計画マスタープランの改定を行うなど達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 県が決定する広域的・根幹的な都市計画に基づき、町の実情等を十分に踏まえ都市計画を運用するため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 現状では余地はないが、今後地区計画等の都市計画制度を活用し合理的な土地利用を図る。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 都市計画法に基づく都市計画全般に関する事務であり、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 委託料以外の主な支出は消耗品等であり削減余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 町全体が都市計画区域となっており、全町民に関係し影響があることから受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 社会情勢に応じた用途地域等の見直しや、地区計画などの都市計画制度を活用し、地域の特性を生かした土地利用を推進していく。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		屋外広告物規制事業			評価番号	1-1-2-1	
担当課		都市整備課	係	都市計画係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0107】土木費
	基本施策	【1】快適な住環境の整備				項	【010704】都市計画費
	施策	【2】良好な景観形成				目	【01070401】都市計画総務費
	主な取組	①住景観形成の充実				事業	屋外広告物規制事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	茨城県屋外広告物条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度		<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()					
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	茨城県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物設置の許可等を行い美観風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図る。					

●実施 ~DO~

事業業績	屋外広告物に関する相談の対応や、屋外広告物許可申請書類の審査及び許可を行う。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	11,490 円	6,133 円	10,670 円
		一般財源	円	円	円
事業費計	11,490 円	6,133 円	10,670 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 茨城県屋外広告物条例に基づき規制することにより、概ね景観形成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されている。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 違反広告物への是正指導及び簡易除却を行うことで、より一層良好な景観が保全される。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されている。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 主な支出は、消耗品であり削減余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 許可等申請者より、事務処理手数料を徴収している。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 屋外広告物の適正な表示を徹底し、美しいまちづくりを推進するため屋外広告物の適正な表示に係る広報・啓発活動等を行い、町民の理解を図る。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	公園事務事業			評価番号	1-1-3-1	
担当課	都市整備課	係	都市施設係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0107】土木費
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			項	【010704】都市計画費
	施策	【3】公園・緑地の整備			目	【01070402】公園費
	主な取組	①公園・緑地の維持管理			事業	公園事務事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	公園・緑地の安全性・機能性を確保し、幼児から高齢者まで様々な年代の人々の利用に供するため、公園・緑地及び公園施設の維持管理を行う。				

●実施 ~DO~

事業業績	都市公園・緑地内の除草、植栽の消毒及び剪定 公園施設の維持管理、修繕				
	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
事業費	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	1,379,928 円	1,367,088 円	1,379,488 円
		一般財源	25,227,319 円	36,327,693 円	33,513,482 円
	事業費計	26,607,247 円	37,694,781 円	34,892,970 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 公園緑地の除草、清掃等及び施設の維持、修繕を行うことにより達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input type="radio"/> 妥当である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 一部指定管理者が管理している。今後、里親制度を推進し町民と協働で管理していきたい。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 現状は向上の余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 公園・緑地は、町民憩いの場や避難場所として、重要な役割を担っており、施設の維持管理は必要不可欠である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 里親制度を活用し町民と協働で管理することにより、コスト削減の余地がある。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 野球場及びテニスコートの有料公園は使用者から使用料を徴取しており、その他都市公園等は町民憩いの場であり災害時の避難場所としての役割を担っており、受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公園・緑地は、町民の憩いの場や災害時の避難場所として、また、都市景観を向上するなど、町民生活において快適な生活を支える重要な役割を担っており、継続して維持管理に努めていく。 また、公園におけるボランティア活動を支援し、身近な公園への関心を高めることで安全で美しい公園の環境づくりを図るため里親制度を推進する。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	下水道整備事業			評価番号	1-4-12-1(1)	
担当課	都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営			項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備			目	【05010101】公共下水道建設事業費
	主な取組	①公共下水道施設の整備			事業	下水道整備費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 51 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	公共下水道施設の整備を行い、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。公共下水道の普及促進を図り、生活環境の向上に資する。				

●実施 ~DO~

事業業績	公共樹設置工事(布川地区)を行い、下水道整備の推進に努めた。 霞ヶ浦常南流域下水道建設負担金を支出し、流域下水道処理施設の整備を促進した。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	2,900,000 円	3,900,000 円	2,900,000 円
		その他	円	7,849,440 円	円
		一般財源	3,961,000 円	27,638,800 円	7,138,000 円
事業費計	6,861,000 円	39,388,240 円	10,038,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の整備促進を進め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 流域下水道の建設負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		排水設備事業			評価番号	1-4-12-1(2)	
担当課		都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営				項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備				目	【05010101】公共下水道建設事業費
	主な取組	①公共下水道施設の整備				事業	排水設備事業費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和	51	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	公共下水道施設の整備を行い、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。公共下水道の普及促進を図り、生活環境の向上に資する。					

●実施 ~DO~

事業業績	下水道指定店の指導及び個人宅地の排水設備検査を行い、下水道事業の普及促進を図った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	0円	0円
		県支出金	円	円	0円
		受益者負担金	19,600円	27,755円	19,600円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	70,688円	円	141,460円
事業費計	90,288円	27,755円	161,060円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の整備促進を進め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 流域下水道の建設負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		維持管理事務事業			評価番号	1-4-12-2(1)	
担当課		都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営				項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備				目	【05010102】公共下水道維持管理費
	主な取組	②公共下水道施設の維持管理				事業	維持管理事務費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和	51	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	公共下水道施設の維持管理を図る。					

●実施 ~DO~

事業業績	流量計やポンプ施設等の公共下水道整備の円滑な維持管理と、施設の機能保全及び充実を図った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	72,865,066 円	69,455,272 円	78,453,345 円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	円	円
事業費計	72,865,066 円	69,455,272 円	78,453,345 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の維持管理に努め、環境の維持向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 流域下水道の維持管理負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 下水道使用料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		維持管理工事業			評価番号	1-4-12-2(2)	
担当課		都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営				項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備				目	【05010102】公共下水道維持管理費
	主な取組	②公共下水道施設の維持管理				事業	維持管理工事費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和	51	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()					
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	公共下水道施設の維持管理及び危険箇所の補修を図る。					

●実施 ~DO~

事業業績	布川地内フレッシュタウン北側雨水路の改修工事、既設マンホール蓋の交換及び汚水・雨水管渠の補修清掃、ストックマネジメント計画に基づく汚水管渠の更生工事を行い、下水道や雨水路の流下能力向上並びに道路交通安全を確保することができた。 また、浄化センター周辺地域生活環境整備の要望事業を実施し、地域住民の生活環境改善に寄与した。			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	25,000,000 円	6,200,000 円	22,000,000 円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	29,449,540 円	13,929,758 円	57,132,951 円
	地方債	15,400,000 円	8,300,000 円	15,100,000 円
	その他	334,800 円	9,119,520 円	20,300,000 円
	一般財源	円	円	円
事業費計	70,184,340 円	37,549,278 円	114,532,951 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の維持管理に努め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 ストックマネジメント計画に基づく修繕工事を進めており、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。